

# プライバシー

さまざまな制限の設定やロックNo.の変更、au ICカードの設定を変更できます。また、各種機能の設定や登録内容をお買い上げ時の状態に戻すこともできます。

## W52Sにロックをかける(セキュリティロック)

W52Sが勝手に使用されないよう、本体にロックをかけることができます。ロックを解除するために必要なロックNo.を変更することもできます。

1 メインメニューを表示→[機能/設定]→[プライバシー]→[セキュリティロック]

2 項目から1つ選択→ロックNo.を入力→各項目を設定

	W52Sの機能の使用を制限
	①各項目を設定→ (完了) [設定]：オートロックを設定する/しないを設定 [再ロック]：オートロック一時解除中に待受画面で約10秒経過すると自動的にオートロック状態に戻すかどうかを設定
	●[オートロック]を設定した場合、待受画面にが表示されます。いずれかのキーを操作し、ロックNo.を入力すると、一時的に解除できます。一時的に解除しても、[オートロック]を[OFF]に設定するまで、電源を入れるたびにロックされます。 ●オートロック中のできる操作は以下のとおりです。
オートロック	<b>待ち受け時</b> - 110(警察)、119(消防機関)、118(海上保安本部)への緊急呼発信 - 緊急通報位置通知 - オートロック解除のためのロックNo.入力 - 防犯ブザー鳴動 - アラームなどタイマーで動作する機能 - 電源オフ
	<b>着信時</b> - 応答保留 - 着信音量調節 - またはステレオイヤホンのによる応答
	<b>通話時</b> - 受話音量調節 - 終話
	<b>au My Pageにアドレス帳データを自動保存中</b> - による自動保存の中断
	●緊急呼発信のときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのままを押すと発信できます。
FeliCaロック	EZ FeliCaの使用を制限(276ページ)
	W52Sを紛失した場合などに、あらかじめ登録した電話番号から電話をかけて着信を繰り返すことにより、遠隔操作でオートロック、FeliCaロック、アドレス帳制限を設定 あらかじめ遠隔ロックを設定していない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからMyKDDIに接続して遠隔ロックをかけることも可能(安心ロックサービス)
	<b>[遠隔ロック設定]</b> [設定]：[ON]/[OFF]のどちらかを選択 [指定時間]：最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の範囲で入力 [着信回数]：遠隔ロックをかけたり解除するための着信回数を3～10回の範囲で入力 [発信元]：3件まで登録
遠隔ロック	<b>[データ消去]：遠隔ロックをかけたときにW52Sに登録されているデータを消去する/しないを設定</b> <b>[本体ロック解除]：ロックNo.入力による遠隔ロック解除の有効/無効を設定</b>
	安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには(auお客様センターで手続きする場合) au電話からは 局番なしの113(通話料無料) au以外の携帯電話、一般電話からは  0077-7-113(通話料無料) (受付時間：24時間)
	音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。
	安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには(MyKDDIで手続きする場合) MyKDDI( <a href="http://my.kddi.com/">http://my.kddi.com/</a> )に接続し、画面の指示に従ってお手続きをしてください。 ※初回ご利用の際はお申し込みが必要です(紛失後のお申し込みでもご利用になります)。

## 遠隔ロック

- 遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- W52Sの電源が入っていない場合、電波OFFモード設定中(133ページ)、サービスエリア外や電波の弱い場所にW52Sがある場合は、遠隔ロックをかけられません。
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外が挿入されている場合は、遠隔ロックをかけたり解除したりできません。
- 遠隔ロックをかけると、アドレス帳制限の[着信時相手表示]は[OFF]に設定されます。また、各機能で設定した画像や音など個人の情報にかかわる設定はお買い上げ時の状態になります。遠隔ロックを解除すると元の設定に戻ります。
- 着信回数は発信元に登録されている電話番号ごとにカウントされます。
- 発信元に登録した番号からの着信に応答した場合や着信拒否した場合、お留守番サービスや着信転送サービスで転送した場合も着信としてカウントされます。
- データ消去を[消去する]に設定していても、外部メモリのデータは消去されません。
- 発信元に[公衆電話]を設定しているときは、データ消去を[消去する]に設定できません。
- 本体ロック解除を[無効]に設定していると、W52Sで遠隔ロックを解除することはできません。遠隔ロックを解除するときは安心ロックサービスをご利用ください。なお、本体ロック解除を[有効]に設定する場合は、あらかじめロックNo.をお買い上げ時の設定(「1234」)から変更しておくことをおすすめします(126ページ)。
- 安心ロックサービスは無料です。
- 安心ロックサービスで遠隔ロックをかけた場合も、[データ消去]と[本体ロック解除]はW52Sの設定に従います。お買い上げ時は、データ消去は[消去しない]、本体ロック解除は[無効]に設定されています。
- 安心ロックサービスはご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックを行います。
- W52Sを紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。詳しくは、「アフターサービスについて」(334ページ)をご参照ください。

## ロックNo.変更

- 機能の設定を行うときやロックを解除するときなどに使用するロックNo.を変更
- ①新しいロックNo.を入力→[はい]
- お買い上げ時は「1234」に設定されています。

## アクセスを制限する

他の人が勝手に発信したり、使用したりしないよう、アクセスを制限します。また、W52Sの機能やシークレット登録されている内容の制限もできます。アクセス制限中は、ロックNo.を入力しないと機能を使用できません。

**1** メインメニューを表示→[機能/設定]→[プライバシー]→[アクセス制限]

**2** 項目から1つ選択→ロックNo.を入力→[ON]/[OFF]のどちらかを選択

[ダイヤル制限]：番号キーを使つての発信や各履歴からの発信を制限

[アドレス帳制限]：アドレス帳やベア機能、発信履歴の使用を制限

着信時相手表示：電話がかかってきたときやメールを受信したときに、相手の名前や電話番号、Eメールアドレスを表示する/しないを設定

[メール制限]：EメールおよびCメールの機能の使用を制限

[EZweb制限]：EZwebの機能の使用を制限

[EZアプリ制限]：EZアプリの起動を制限

[ハロー制限]：Hello Messengerの使用を制限

[シークレットモード]：アドレス帳、スケジュールにシークレット登録されている内容表示を制限(54ページ、106ページ)

[PCサイト制限]：PCサイトビューアーの使用を制限